

<学習過程>	<学習の進め方>	<使用するICTの機能>
問題を発見する	<ul style="list-style-type: none"> 既習とのズレ(問題発見①)、意見の対立(問題発見②)、素朴な疑問(問題発見④)などから、問題を発見する。 	<ul style="list-style-type: none"> 視点を意識した写真や動画等の提示 見学で撮った写真や動画と生活経験との比較
見通しをもつ	<ul style="list-style-type: none"> 問題に対する予想をする。 予想を共有する。 調べることと調べ方を選択する。 	<ul style="list-style-type: none"> スマイルノートへの予想を書いた思考ツールの添付 友達の予想との比較 スマイルノートへの書き込み
問題を解決する	<p>自分の考えをもつ</p> <ul style="list-style-type: none"> 予想の検証に向けて情報収集する。 収集した情報を社会的な見方・考え方に沿って読み取る。 複数の地図を重ねて1つにまとめ、関連付けて考える。 収集した情報を吟味する。 <p>友達と学び合う</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分が集めた情報と友達が集めた情報を共有する。 同じ項目で情報を集めた人と情報を共有し、情報の確かさを確認したり、自分に足りなかった観点を知ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 見学で写真や動画を活用した記録 動画のスロー再生や繰り返し再生 インターネットを用いた情報収集 複数の資料の比較、関連付け 思考ツールを活用した情報や考えの整理 png形式で保存した地図をスマイルノートに重ねて貼り付け 写真や動画を基にした話し合い <ul style="list-style-type: none"> スマイルノートでの情報の共有 スマイルノートを活用した情報の整理・分析 スマイルノートの共同編集
全体で学び合う	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象の意味や意義、相互の関連を考察する。 考えを再構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> スマイルノートでの根拠となる事実の共有
まとめる・振り返る	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象を多面的・多角的に考え、結論を導く。 学習を振り返り、新たな疑問や問題をまとめる。 調べて分かったことを新聞等にまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> スマイルノートへの思考ツールを活用したまとめの添付 スマイルノートの振り返りシートの活用 PowerPoint やスマイルノートの活用

の部分は、自分で考える→友達と学び合う→自分で考えるの順に学習を進めていくが、子どもによって時間配分が違うので、子どもが自分で調整しながら学習を進めていくこととする。